

2023年 第15回 ボランティア学生交流会 活動報告

日時：12月19日（火）15:00~16:15
場所：全保連ステーション（大学会館）周辺
テーマ：車いす体験会

車いす利用者・車いす介助者を両方体験することで、障がいに対する理解を深めることを目的に、車いす体験会を実施しました。普段意識することなく歩いているいつもの道も、車いすで走行することで傾斜があることに初めて気づいたり、タイルの溝、小さな段差や小さな傾斜が大きなバリアになっていることを体感することができました。また、体験を通して、声掛けや車いすの介助をどんな点に気を配って行った方がいいかなども具体的に考えることができました。

以下に、体験会の様子と参加した学生の感想をシェアしたいと思います。



スロープ



自走



多目的トイレ

中は広いけど、入り口が狭くて車いすが通るのには狭く、方向転換がしづらい。ドアを開けるのも苦労しました。



エレベーター

介助走行



共通教育棟と図書館の間の道は2種類の傾斜があって登るのも下るのも大変!! すぐに流されて斜めに移動してしまうので車いすの操作は激ムズ!



参加した学生の感想(原文ママ掲載)

- 🛖 実際に車椅子を体験してみると、意外と腕の力が必要だと分かった。10cm くらいの段差でも、昇り降りには時間と体力がかかることを学んだ。身体的な面だけでなく、精神的な面でもバリアフリーになるといいなと感じた。
- 🛖 実際に車椅子を動かしてみると、想像よりも腕の力が必要で、歩いていると気が付かないような段差や坂を登るのが大変でした。また、実際の車椅子の介助方法を学びましたが、段差が特に大変で印象に残りました。私たちが普段、不自由なく利用できているものでも、少し見方を変えれば、使いづらいと感じている人もいるのではないかと思います。

今回のボランティア交流会では、**手話体験会**、**アイマスク体験会**も開催予定です。手話体験会では外部講師をお招きし、聴覚障がいをお持ちの方の生活や簡単な手話のレクチャー、指文字やジェスチャーゲーム等を学びたいと思います。

手話体験会等ご応募はこちらから → → →



みなさんのご参加もお待ちしています^^

